

別紙 2

2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
CO ₂ 排出量原単位を削減し、地球温暖化防止を図る。	11年実績 456 kg/t 溶融量原単位	窯エネルギー原単位の削減 カレット使用量の増加 ガス燃焼の定着
省エネルギーを推進し、エネルギー原単位を削減する。	11年度実績 223.0 L/t 溶融量原単位	I N V化・高効率機器導入 最適燃焼条件の追及 カレット使用量の増加 日々のチェック・管理
再資源化率をアップし、資源の有効活用を図る。	11年度実績 90.7%	産廃の有償化 廃プラの再資源化 分別強化
電力使用量の削減により電力原単位を削減する。	11年上実績 223.2 kWh/t 11年下実績 206.8 kWh/t 溶融量原単位	省エネ巡回（不用動力・照明設備の停止） 照明器具（省エネタイプ）更新 インバーター導入による省エネ 空調設備の更新
上水・工水・井戸水の用量管理により用水使用量を削減する	11年実績 277 km ³ /年	日々の用量管理による節水 冷却水の循環利用 脱硫設備での使用量源